



乳がん治療中ママの子育て支援



シッターサポートプログラム

乳幼児を育てながら、抗がん剤治療、あるいは放射線治療を受けている乳がん患者さんのために、お子さんの一時保育を依頼するため等に係る費用の一部を補助致します。

治療中のお母様、そしてお子さんの双方にとって安心できる環境のもと、お母様がひとときでもゆっくりと養生できればと願っています。



募集概要

対象者

- ・母親本人が乳がんの抗がん剤治療中(内服薬のみの場合は除く)、あるいは放射線治療中。
- ・養育中の乳幼児1名以上が、保育園や幼稚園に通っていない。

応募条件

- 以下のどちらかに該当すること
- ・2カ月以内に乳がんの抗がん剤治療、あるいは放射線治療を開始。
 - ・乳がんの抗がん剤治療中で、残り回数が1回以上、放射線治療で残り1週以上。(申込時点の日付に基づく)

補助内容

- ・助成額は、抗がん剤治療の平均的期間の6ヶ月間に1ヶ月一律1万円とし、一括で6万円を支給。
- ・放射線治療の場合も、助成額は同額の6万円とする。

提出先・ お問合せ先

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号 認定NPO法人 J.POSH
TEL:06-6962-5071 FAX:06-6962-0065 E-mail:jposh@j-posh.com

応募方法、受給者の決定・支給については裏面をご覧ください

「シッターサポートプログラム」応募方法

J. POSHのHPより①②③をプリントし、ご記入下さい。チラシもプリントして頂けます。

→ <https://www.j-posh.com>

「シッターサポートプログラム」で検索、あるいはJ. POSHホームページよりシッターサポートプログラムへと進みプリントして下さい。

※類似名の企業様、ネットワーク様とは全く関連はございません。必ずJ. POSHのHPよりプリントアウトを行って下さい。



スマートフォンの場合は上のQRコードからアクセスして下さい。

①本人記入用紙【シッターサポート申請書】

申請書に応募動機、利用を予定するベビーシッターや一時預かり保育施設の情報などを記入。

※依頼するベビーシッター（家政婦や個人も可）は、各自で都合のいい施設や人を決める。

②主治医記入用紙【診断書（シッターサポート申請用）】

診断書(シッターサポート申請用)用紙をプリントアウトして、このチラシと共に主治医にお渡し下さい。

③振込先口座情報

医師に記入いただいた診断書の費用はご応募頂いた方皆様に返金致しますので、当該文書代とわかる領収書のコピーを添付の上、必要事項をご記入ください。領収書コピーの添付がない場合は返金致しかねますのでご注意ください。各振込は翌月10日までに致します。

上記①②③と領収書を各月10日(10日の消印)までにJ. POSH事務局(表面記載)まで郵送してください。

※10日以降の消印分については、翌月の審査対象となります。

受給者の決定・支給について

- 各月10日を締め切りとし、応募多数の場合はJ.POSH審査委員会にて厳正に審査し毎月5名を受給者として決定致します。
- 月末までに受給者を決定し、メールにて本人に連絡致します。決定月翌月上旬に受給者指定の金融機関口座に一括でお振り込み致します。
- 応募月にもれた場合、翌月にも自動的に再選考を受けられるものとします(上限2ヶ月)。優先的な扱いではありませんが、翌月の応募者が少ない場合には、受給者となる可能性があります。2ヶ月後も選外となった方には、不採用の通知をお送りします。
- 放射線、抗がん剤、それぞれの治療期間についてご応募可能ですが、診断書は別々に提出して下さい。
- 受給者の方には、治療後に、プログラム向上のための参考とさせていただくため、当プログラムについてのアンケートや感想を④受給後の用紙をダウンロードしてご記入の上提出をお願いします。J.POSH関連の媒体などに匿名にてご紹介させて頂く場合があることをご了承下さい。